

平成 28 年 5 月 31 日

財産経営課

総合支所の耐震化について

1 整備の進め方について

旧耐震基準（昭和 56 年 6 月以前）の庁舎は平成 31 年度までに合併特例債を活用し耐震補強（構造体Ⅱ類・建築非構造材 A 類・建築設備甲類）を目標とします。

新耐震基準の庁舎は平成 32 年度以降に基金等を活用し整備を行います。

支 所	設計予算計上	概算設計費（基礎調査時）
福部町総合支所	<u>平成 28 年 9 月補正</u>	42,300 千円
<u>河原町総合支所</u>		<u>46,500 千円</u>
佐治町総合支所		4,500 千円
気高町総合支所	平成 29 年 9 月補正予定	36,200 千円
用瀬町総合支所		31,400 千円
国府町総合支所	平成 32 年当初予定	6,700 千円
鹿野町総合支所		9,100 千円
青谷町総合支所		9,500 千円

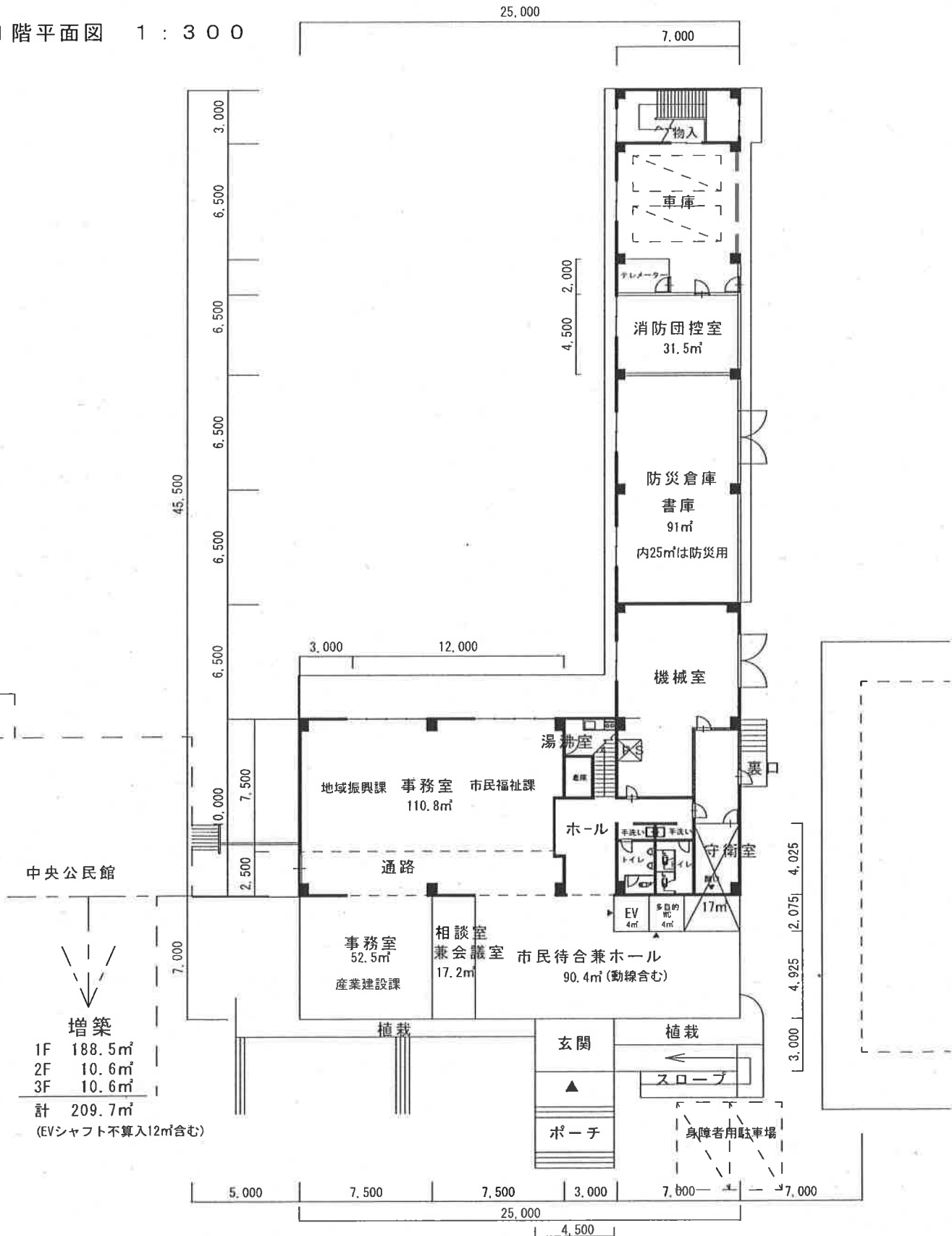
3 今後の進め方

平成 28 年 6 月開催の鳥取市議会総務企画委員会で福部・河原・用瀬・佐治・気高・鹿野町の地域振興会議の状況を説明し整備方針がまとまった支所については 9 月補正で設計予算を計上させていただき旨を口頭で報告する。

河原町総合支所第二庁舎耐震整

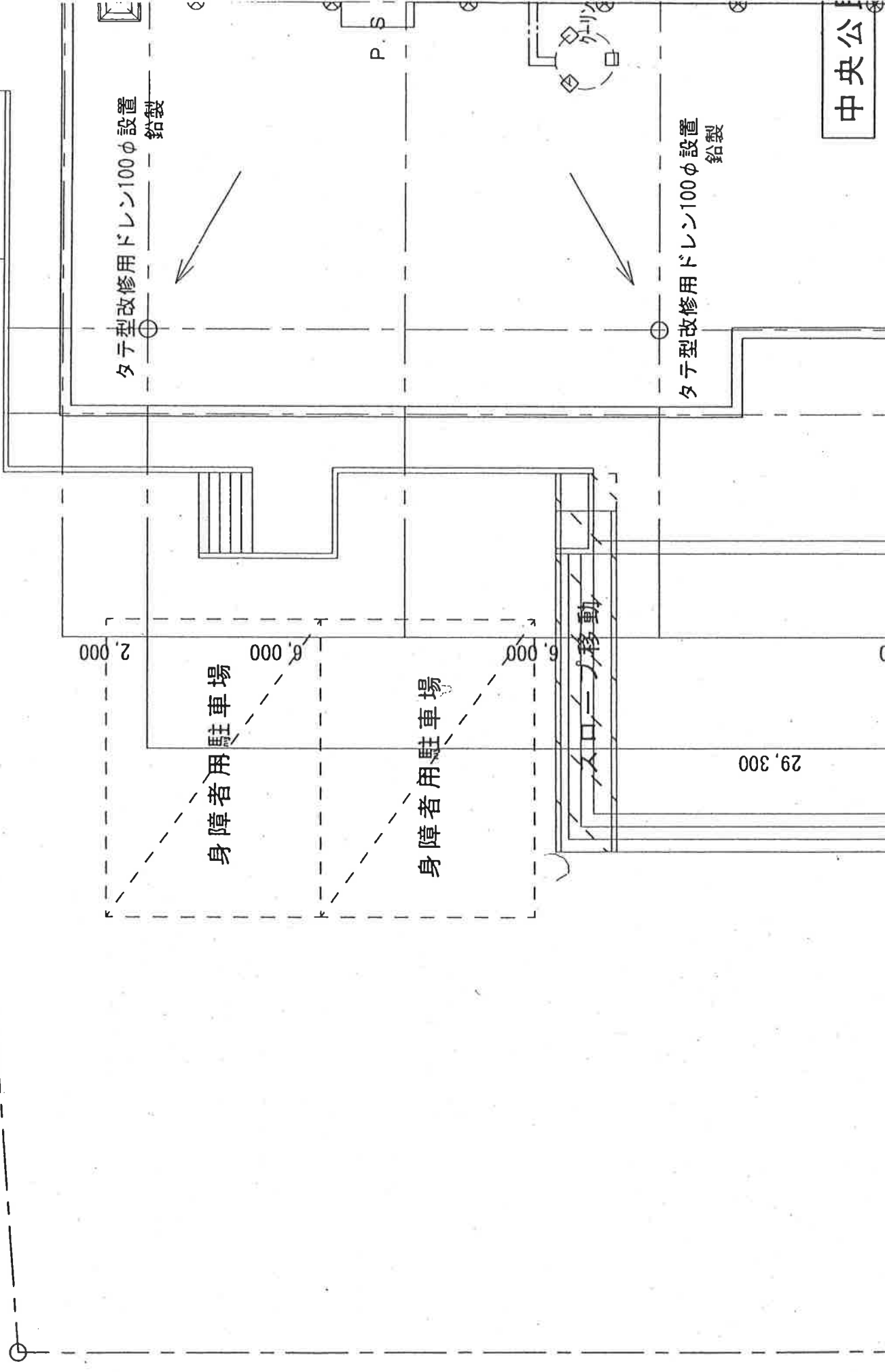
河原町庁舎平面図 (案)

1階平面図 1 : 300



市道 総合支所前大井手線

4,000



タテ型改修用ドレン100φ設置
鉛製

タテ型改修用ドレン100φ設置
鉛製

P.S.

カマド

身障者用駐車場

身障者用駐車場

出入口移動

29,300

界線

中央公

いなば西郷「工芸の郷」構想（概要版）

1. 西郷地区の現状

河原町西郷地区は河原町西部の中山間地域に位置しており、12 集落に約 400 世帯 1300 人が暮らしていますが 70 軒近い空家があり、少子・高齢化が進んだ地域です。

平成 21 年に「いなば西郷むらづくり協議会」を設立以来、地域の隠れた資源を再発見する「ギャラリーあっちこっち：西郷まるごと博物館」の開催、県のスーパーボランティア制度を活用した「西郷せせらぎ遊歩道」の整備、多面的機能交付金を地区の取り組みにまとめた「西郷農地水守り隊」の結成など、様々な地域活性化策に取り組んでいます。

そして、地区内には、著名な 3 つの窯（牛ノ戸焼、因州中井窯、やなせ窯）をはじめ、ガラス工芸、木工芸など多くの工芸作家が活躍しています。

2. 経緯

平成 25 年やなせ窯の白磁作家、前田昭博氏が人間国宝に認定され、知事・市長・商工会議所会頭等との面談で、地区の現状を踏まえ、西郷を「ものづくりの郷」にしたいとの思いを語られました。

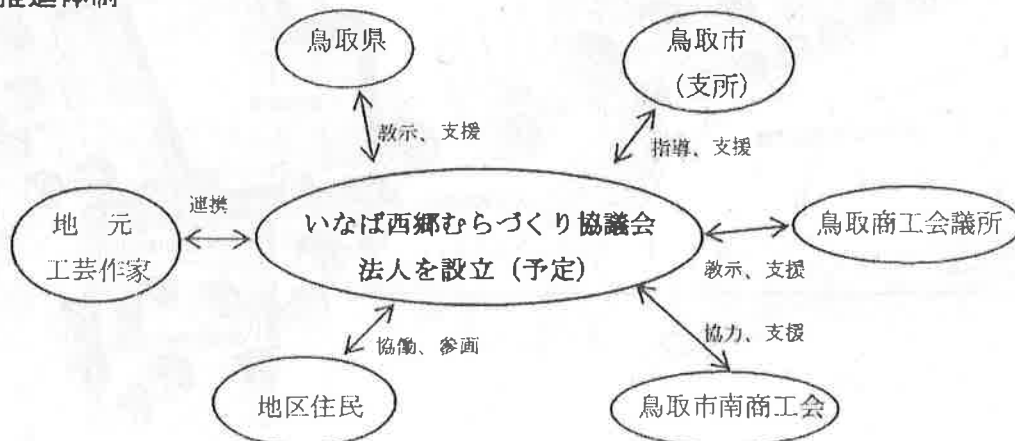
鳥取県、鳥取市、鳥取商工会議所はそれぞれが独自に工芸の郷づくりへの連携を表明、鳥取市に於いては、「鳥取市創生総合戦略」、「第 10 次鳥取市総合計画」で工芸村を開設し、移住定住、地域活性化を図ることを記述されています。

3. 郷づくりの目的

“地域の特色を活かして地域課題を解決するために！”

- ・年ごとに増えていく空き家の活用
- ・少子・高齢化が進む地区内への移住定住（若手工芸作家の移住を起爆剤に）の推進
- ・多くの工芸作家が創作活動する、他にはない地域の特色の発揚
- ・工芸を中心とした文化芸術活動を通じて、移住又は一時滞在した工芸作家等と地域住民との交流と賑わいの創出、地域住民への独自性をもった文化芸術の浸透。
- ・一時滞在施設としての民泊や湯谷温泉施設の更なる活用による、地域経済の活性化

4. 推進体制



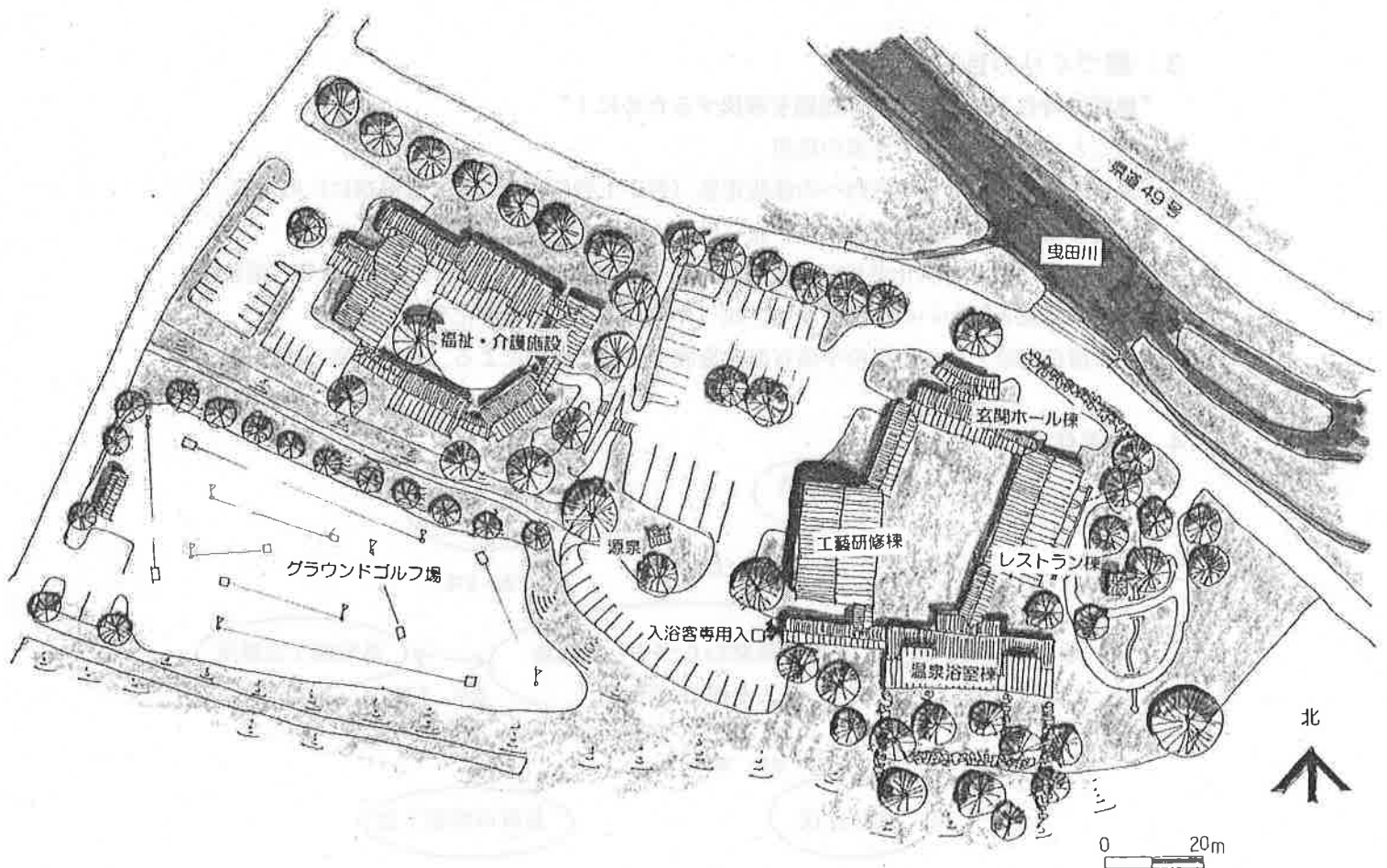
※法人とは・・・一般社団法人を予定、いなば西郷むらづくり協議会では対応できない、財産の保有と収益事業を協議会の傘下にて実施する。法人の活動としては、①工芸の郷の推進、②空き家の提供等仲介、③農家民泊の推進、④お試し定住施設の管理運営の4つ

5. 工 程

平成27年度以前	工芸の郷構想立案、空き家調査、民泊家庭の確保、工芸の郷構想の地域への浸透、工芸家の移住条件調査
平成28年度	民泊家庭の拡大、法人設立、工芸家の移住条件整備、工芸の郷推進イベントの開催
平成29年度	民泊家庭の拡大、工芸の郷推進イベントの開催、工芸家の移住
平成30年度以降	民泊家庭の拡大、イベントの開催（継続）、工芸家の移住（継続）、湯谷温泉を活用した拠点施設整備と運営体制の検討（当面は地区公民館を拠点とする）

6. 拠点施設のイメージ

施設配置図（例）

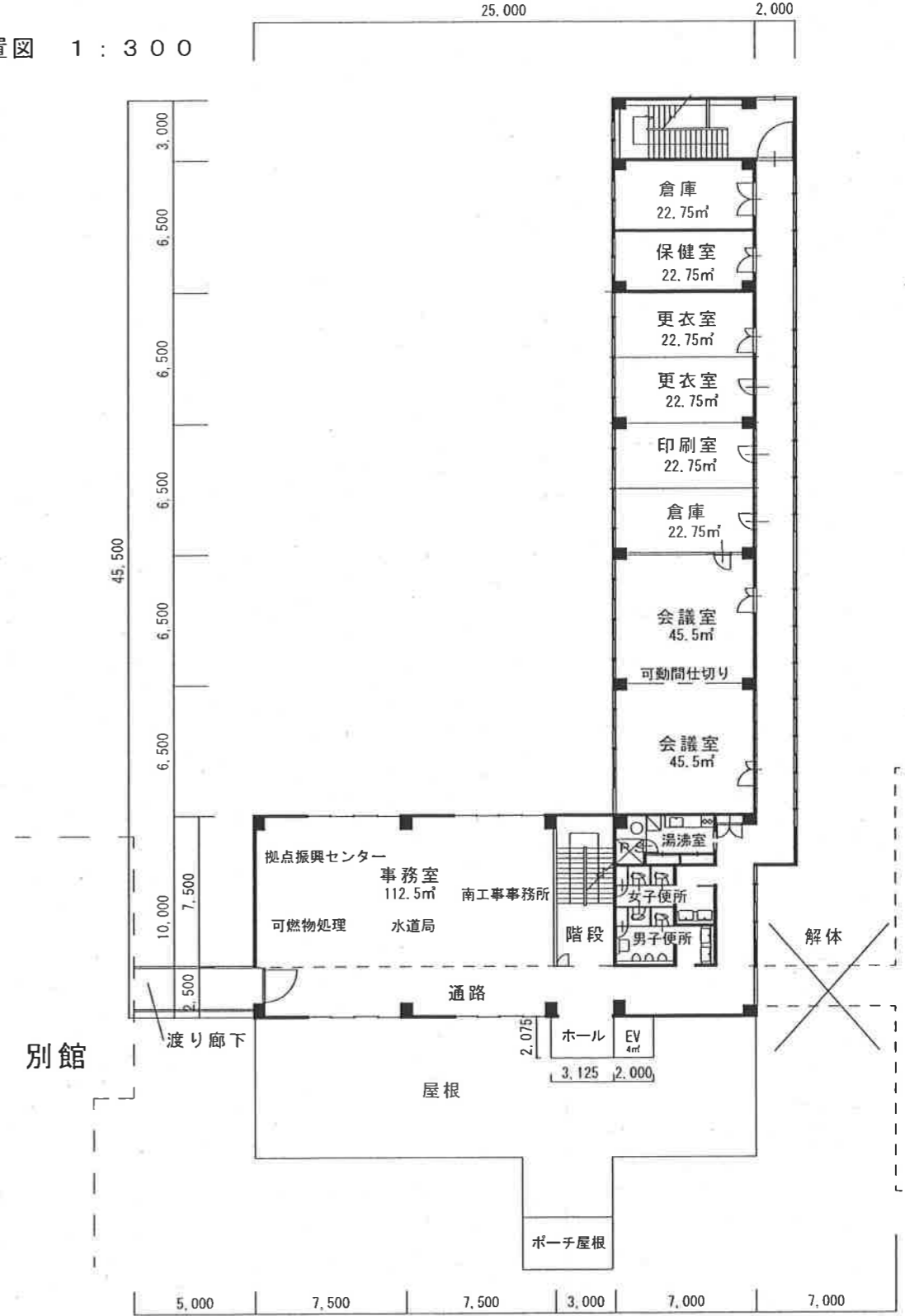
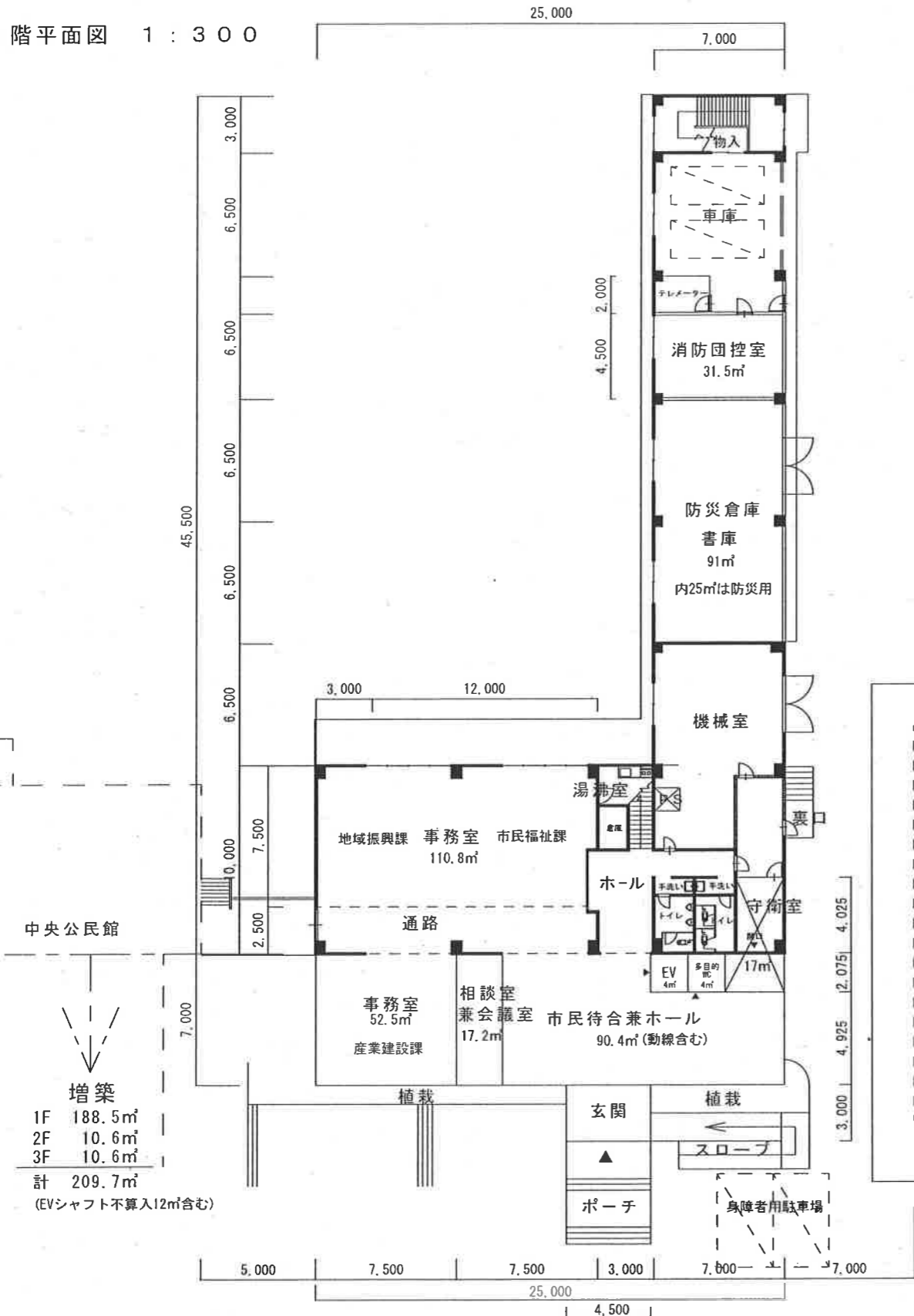


河原町総合支所第二庁舎耐震整備レイアウト図(案)

河原町庁舎平面図(案)

1階平面図 1:300

2階配置図 1:300



解体
本庁舎
(解体予定)

市道 合支所前大井手線

4,000

2,000

身障者用駐車場

6,000

身障者用駐車場

6,000

入口移動

29,300

敷地境界線

12,000

撤去

増築

7,000

5,300

渡り廊下

6,000

既存庁舎
(木二石舎)

タテ型改修用ドレン100φ設置
鉛製

タテ型改修用ドレン100φ設置
鉛製

タテ型改修用ドレン100φ設置
鉛製

中央公

既存防水仕上
改質7ス7トシ

(河原町コジニティ
セクター)

脱衣

2/2

京都市北部クリーンセンター視察日程

- (1) 視察日 平成28年8月30日(火)
- (2) 視察場所 京都市北部クリーンセンター
住所：京都市右京区梅ヶ畑高鼻町27番地
電話：075-873-3020
- (3) 施設概要 処理能力：400t/日(200t/日×2基)
焼却方式：ストーカ式焼却炉
稼働年月日：平成19年4月1日
発電設備：出力8,500kw
- (4) 視察日程 河原総合支所前 ⇒ 赤松PA ⇒ 昼食(レストラン嵐山)
8:30発 10:10~10:20 11:30~12:40
⇒ 京都市北部クリーンセンター ⇒ 西宮名塩SA
13:00~15:00 16:15~16:30
⇒ 河原町総合支所前
18:30着/解散
- (5) 視察費用 昼食代ほかとして、3,000円集めさせていただきます。